

工場電源の工事をするのに電源の配線容量を知りたい(W1000Xd1)
主軸の仕様で異なります。以下の表を参照してください。

機種		W1000Xd1										条件		
所要電源	AC200/210/220/230V±10% 3-相 50/60±1Hz											お客様がトランスを用意する場合は、トランスを 220V 出力にしてください。		
電源拡張クミ (オプション)	無					有								
電源容量	10000min-1 仕様	16000min-1 仕様		10000min-1 高トルク仕様		10000min-1 仕様		16000min-1 仕様		10000min-1 高トルク仕様		電流は AC200V の時の値		
	連続定格	9.5kVA (27.5A/相)		10.4kVA (30A/相)				17.3kVA (50A/相)						
	起動ピーク電流	106.0A/相	106.1A/相	130.8A/相	126.0A/相	126.1A/相	150.8A/相							
	メインブレーカ(QA1)	30A					50A							
電源拡張用ブレーカ(QA4)						20A								
電源導体推奨値	公称断面積	最大配線距離	公称断面積	最大配線距離	公称断面積	最大配線距離	公称断面積	最大配線距離	公称断面積	最大配線距離	公称断面積	最大配線距離	電源容量及び電圧降下による推奨値 銅導体 PVC ケーブル(耐油、耐熱(105°C)品) 周囲温度 40°C以下	
	5.5mm ²	6m 以内	5.5mm ²	6m 以内	5.5mm ²	5m 以内	5.5mm ²	6m 以内	5.5mm ²	5m 以内	5.5mm ²	5m 以内		
	8mm ²	9m 以内	8mm ²	8m 以内	8mm ²	7m 以内	8mm ²	8m 以内	8mm ²	7m 以内	8mm ²	7m 以内		
	14mm ²	15m 以内	14mm ²	14m 以内	14mm ²	13m 以内	14mm ²	14m 以内	14mm ²	13m 以内	14mm ²	12m 以内		
外部保護導体	電源ケーブルの断面積以上					電源ケーブルの断面積以上					銅導体			

分電盤と配線について

- (1) 使用者は機械及び電源導体の過電流に対して部品を保護するため、下記表の通り過電流保護装置を設置してください。

電源拡張クミ(オプション)	無	有
定格電流	30A	50A
過電流保護装置の種類	漏電ブレーカ	

- (2) 遮断容量は、設置箇所において、予想される短絡電流より大きいこと。
- (3) 他の大型機器からの電気的影響を防ぐため、必ず専用配線としてください。特にノイズ発生の多い機械(溶接器、高周波焼入機、プレスなど)との配線および配電盤の共用は、ノイズにより CNC 装置が誤動作する場合がありますので、そのような配線はしないでください。
- (4) 当社の機械をはじめインバータを使用の機器を多数 1 次電源に接続されますと、人体保護用電源ブレーカ(30mA 感度)では漏電検知することがあります。1 次電源の系統を分割することをおすすめします。
- (5) 主軸起動時に、大きな起動電流が流れます。電源容量や配線が不十分ですと、電圧降下によりアラームが発生したり機械の性能を発揮できない場合があります。2.電源仕様一覧表(200V 系)の最大定格及び導体推奨値を考慮の上、電源を準備ください。
- (6) 電源拡張クミ(オプション)が有の場合の配線は第 11 章(19) 電源拡張クミを参照ください。